

いきものみつけ

News.
Vol.13

発行：いきものみつけファーム滋賀推進協議会
電話：090-7966-2262 FAX：0748-68-0598

編集：事務局 竜王 住所：甲賀市土山町黒川
E-mail:ryuoh-mtm@maia.eonet.ne.jp 平成27年6月20日



いきものみつけ看板

力と心を合わせて
作ったよ

二枚のコンパネで、二つのチームに分かれて取り組みました。「いきものみつけファーム滋賀」のロゴ以外は自由。もう少し、指示がなくても良かったかな？ 最後は、保護者さんも協力いただき、一枚の看板ができました。

平成27年6月十四日。朝からは猪鼻の畑での芋の苗植え、黒川での観察会。午後からは、「看板ほしいな」「自分たちの田んぼや畑」というお声もいただき、有志による親子で看板作りをしました。

畑も田んぼもようやく、苗を植えました。田んぼの苗は成長しています。



六月一四日朝からは、猪鼻のファームに行き、まずはさつまいもの苗植え。苗がクタクタになって(どことは言わないですが、苗の販売元の責任だったよう)不安だったので、地域の方に教えていただき、比較的良い苗を植えました。品種は紅あずま、ちょっと不安な苗の状態です……。

芋苗植え、大丈夫かな

やっぱり心配になり、二週間後、畑を訪れました。畑のかちゃんのお世話もあり、なんと葉っぱが大きくなっています。一〇月には、お芋の収穫です。楽しみです。



苗が葉っぱになつて
いました！



保護者も一緒に、頭を悩ませ……



参加したみんなの感想



- ・アカハライモリがいっぱいいた
- ・オタマジャクシがいっぱいいた
- ・カニがいっぱいいました
- ・5月の田植えのときと違う生き物がいました。
- 3歳の女の子がイモリをさわれるようになりました
- ・カエルがジャンプしたのが面白かった
- ・タニシがいた。好きな生き物の観察ができて楽しかった
- ・チョウやトンボがつかまえられた
- ・これからも生き物をいっぱいつかまえたい
- ・オタマジャクシがカエルになりかけていて、飛んだのにはびっくりした
オタマジャクシが飛んだ
- ・生き物を見つけるのが面白い
- ・オタマジャクシのカエルになりかけが見られて良かったです

ホーホー ほたる来い♪

いつも観察する黒川の田んぼには、6月の初夏ホタルが飛び交っていました。



ホーホーホタルこい、こっちの水はあまいぞ、こっちの水は、にがいぞ。

と歌を歌いながら、ホタルをよびよせようとしたことがありますか？しかし、あまい水にホタルがあつまつくるわけではありません。ホタルは、きれいな川にすむといわれていますが、きれいすぎる川でもよくありません。きれいすぎるとホタルのエサになるカワニナ（写真上）という貝がすまないからです。

エサになるカワニナがすんでいるきれいな川というだけでも、ホタルは自然繁殖しません。ホタルは湿気のおおい川の水面を飛びまわります。とくに、両岸に木がしげり、細い枝が川面をおおっているところを好むといわれています。川の水面から蒸発した水蒸気が広がらないように、枝がガードし、蒸気のトンネルになっているからです。

このようにホタルが好んですむ場所は、大変微妙です。ホタルは、けっこうわがままな生き物です。ホタルは、自然環境の微妙な変化をすぐ感じとることができるとセンサーといってもよいでしょう。

ホタルのなかで、とくに明るく発行するゲンジボタルですが、山内黒川の田んぼはヘイケホタルが多いようです。



出典：環境問題チャレンジブック「はて・なぜ・どうして クイズ 水とみどり」[（合同出版）](#)

著：名古屋市科学館学芸員 佐伯平二

Copyright (C) 2015 Godo-shuppan Corporation Ltd. All Rights Reserved.